

目 次

1 はじめに	10-1
2 超伝導高周波加速空洞の冷却	10-1
2.1 超電導高周波加速空洞の運転温度	10-1
2.2 超電導高周波加速空洞の冷却	10-2
2.3 液体ヘリウムによる空洞冷却	10-2
3 クライオモジュール	10-3
3.1 伝熱のモード	10-3
3.2 クライオモジュールの構造	10-4
3.3 サポートポスト	10-5
3.4 液面計	10-5
3.5 ILCのクライオモジュール	10-6
4 ヘリウムの液化	10-9
4.1 液化の原理	10-9
4.2 ジュール・トムソン効果	10-10
4.3 ヘリウムの液化	10-11
4.4 トランスファーライン	10-12
5 流動ヘリウム	10-12
5.1 ヘリウムの相図	10-12
5.2 超流動ヘリウムの性質	10-13
5.2.1 超流動性	10-13
5.2.2 超熱伝導	10-13
6 超流動ヘリウム冷却システム	10-13
6.1 超流動ヘリウムの連続生成	10-13
6.2 STF棟	10-14
6.3 超流動ヘリウム冷却システムの大型化	10-16
7 低温での安全 [13]	10-17
7.1 凍傷	10-17
7.2 酸素欠乏症（窒息）	10-18
8 まとめ	10-19
参考文献	10-19
参考図書	10-19